

●AccessNAVIご使用に際して

【CADIASでの環境の設定】

AccessNAVIは登録会員制の有料情報サービスです。月々1480円（税別）の利用料が必要です。本体取り付け後お客様による、ユーザー情報のオンライン登録作業を行なっていただきます。

オンライン登録の方法はCADIASホームページで確認できます。

（「AccessNAVI各種手続き」ボタンよりお進み下さい）

※登録完了時に発行される「ニックネーム」「ユーザーID」「初期登録番号」「パスワード」等のお客様登録情報は必ず控えておいて下さい。

注）ユーザー登録をしない場合、全てのナビゲーション機能が使用できません。

注）初回起動時のサインアップやパスワードの変更、カスタマイズ用アプリ取得に使用します。

※登録はPC等安定した通信環境にて行なって下さい。

CADIAS Site http://www.addzest.com/cadius

お支払いは各種カードにてご利用いただけます。



【AccessNAVI Editor（PC用アプリケーション）での環境設定】

※AccessNAVIの会員登録と同時にCADIAS本体のユーザー登録も行なってください。

ご家庭のPC上で、CADIASの機能をご使用頂くには同梱CD-ROMに収録されているPC用アプリケーション「CADIAS Editor」をインストールしていただく必要があります。（最新版をインターネット www.addzest.com/cadius からダウンロード頂けます。）

AccessNAVI Editorでの利用はユーザー登録完了後となります。

利用にあたっては登録時確認された「ニックネーム」と「パスワード」が必要となり、接続時に入力が必要となります。家庭のPC、会社のPCを問わず、どこからでも接続可能です。

動作環境	
メモリー:	32MB 以上（64MB 以上を推奨）
CPU:	Intel Pentium 166MHz 以上のCPUを持つPC/AT互換機（PentiumMMX 200MHz以上を推奨） NEC PC-98-NXシリーズ
HDD容量:	最低100MB 以上の空き容量
インターネット接続環境:	64Kbps 以上を推奨
ブラウザ:	Microsoft Internet Explorer 5.5もしくは6がインストールされた環境（6.0推奨）

■GPS方式の注意

●GPS衛星は米国国防総により管理されており、国防当局の都合で故意に精度が変更されることがあります。また、受信状況によっては、約200m程度の誤差が生じる場合があります。

●受信場所によりGPS衛星の電波が受信しにくい場所、受信できない場所があります。（例）トンネルの中、建築物内の駐車場、高架下の道路、高層ビル街の道路上、高い樹木に囲まれた場所など。

●GPSアンテナは、室内で衛星電波の受信感度の良い場所に設置してください。

●GPSシステムは防滴構造ではありません。雨水、海水などのかからない場所をご利用ください。

■VICSについて



●VICSレベル3は、インクrementP株式会社が情報提供を行います。

●道路交通情報データは、(財)日本道路交通情報センターより提供されております。

また、データ作成には、(財)道路交通情報通信システムセンター（VICSセンター）の技術が用いられております。

■USB接続に関する注記

●USB接続を利用しての音楽再生はMadiaPlayer起動時のみ可能です。（他のアプリケーションに切換えると再生は停止します。）

●USBのバージョンは1.1対応となります。

●USB機器の脱着は必ずCADIAS本体の電源をOFF（スタンバイ）にして行って下さい。

●USBカードリーダーのカードの脱着は、必ずUSB機器本体をはずした後に行って下さい。

●HUBを使用しての複数機器の接続はできません。

●USBからの電源供給は最大500mAになります。

●USB機器からの音楽データを再生中は、ボイスメモはできません。

●USB機器内の音楽データはフォルダ”¥ Clarion ¥ My Music ¥ …”からの再生になります。

■Browserに関する注記

●Browserで表示可能な画像形式は、GIF/JPEG/PNG（GIF/アニメーションGIF/インターレースGIF/透過GIF/JPEG/プログレシブJPEG/PNG/インターレースPNG形式）

●表示色は256色となります。

■Mailerに関する注記

●現在お使いのメールアドレスをそのまま利用できます。

●POP・SMTPサーバーの設定（複数のアカウント設定）ができます。

●メールアドレスの設定内容については各接続プロバイダーからの案内に従い設定して下さい。

■MP3/WMA 関係の注記

【再生可能なファイルフォーマット、サンプリングレート・ビットレート】

●MP3ファイルおよびWMAファイル、WAVファイル（PCMデータファイル）に対応しています。ファイル拡張子には、必ず半角文字で拡張子「.MP3」「.WMA」「.WAV」「.mp3」「.wma」「.wav」を付けてください。MP3/WMA/WAVデータでないファイルは再生できません。

●WMA とは「Windows Media Audio」の略で、マイクロソフトが開発したオーディオファイルのことです。WMAファイルを作成するには、Windows Media Playerが必要となります。（Windows Media player9で作成したWMA9フォーマットのファイルも再生可能です。）

●MP3の場合のサンプリングレートは、8kHz～48kHz、ビットレートは、8kbps～320kbps/VBR WMAの場合のビットレートは、8kbps～192kbps/VBRです。但し、VBR再生の場合、再生ファイルによっては再生時間表示が正確でなくなったり、その結果曲の一部が再生出来なくなる場合があります。

【エンコード、CD-R、CD-R/Wディスクへの書き込み時の注意事項】

●著作権保護（DRM）されているWMA形式の音楽ファイルは再生できません。

●MP3再生時の音質はお客様の使用されているMP3エンコードソフトやビットレート等により異なります。

●MP3/WMAファイルの再生順序は、CD-R/CD-RW書き込み時にライティングソフトがフォルダ位置、ファイル位置を並び替える可能性があるため任意の再生順序と異なる場合があります。詳しくはMP3エンコードソフトの取扱説明書でご確認ください。

●記録時のエンコードソフトによっては、若干ノイズが発生する場合があります。

●MP3/WMAファイルをCD-R/RW に記録する場合、ライティングソフトのフォーマット設定は「ISO9660レベル1、2、Joliet、Romeo」を選択してください。他のフォーマットで記録した場合、正常に再生されない場合があります。

●バケットライトソフトには対応しておりません。

●同一フォルダ内に、同じファイル名を付けないでください。

【仕様に関して】

●再生可能なフォルダ数（アルバム数）は99が上限です。それ以上のフォルダ（アルバム）にあるファイル（曲）は再生対象とはなりません。また、1フォルダ（アルバム）内のファイル数（曲数）も、上限99ファイルまでとなっています。それ以上のファイル（曲）が1つのフォルダ（アルバム）内に存在しても再生対象とはなりません。また、全アルバムの合計のファイル数（曲数）が999曲を超えた場合は、それ以降のフォルダ（アルバム）、ファイル（曲）は再生対象なりません。なお、AccessNAVIなどの他のアプリケーションとMediaPlayerを同時に動作させている場合などは、システム上のメモリ消費量によっては再生可能ファイル数が制限される場合があります。

●多数のファイルの記録されたメディアでMP3/WMAを再生する場合、MediaPlayerアプリケーション起動後、およびメディアを挿入後は、メディアのファイル内容を解析する必要があるため再生開始まで時間がかかります。

●ディレクトリ階層構造が8階層を越えた場合は再生できない場合があります。

●MP3/WMA ファイルの再生順序は、CADIAS Editorにてアルバムを作成した場合は、それに従った順序で再生を行います。それ以外の場合はフォルダを1つのアルバムとして扱い、その下に存在する音楽ファイルを再生します。この場合、曲順はファイル名順で再生されます。但し、CD-R/CD-RW 書き込み時にライティングソフトがフォルダ位置、ファイル位置を並び替える可能性があるため任意の再生順序と異なる場合があります。

●CADIAS Editorで作成したアルバムでは、編集したタイトル名／アーティスト名をCADIASで表示できます。それ以外の再生では、MP3ファイルの場合はタイトル名、アーティスト名をID3から取得して表示することが出来ます。ID3タグバージョンはID3- TAG V2.4/2.3/2.2/1.1/1.0に対応しています。TAG 表示はV2.X を優先します。

●WMAファイル、TAGのないMP3ファイルはファイル名の拡張子を除いた文字列がタイトルとして表示されます。TAGがある場合でも、MediaPlayerの設定を行うことでファイル名を優先して表示することも可能です。

●CD-EXTRA、MIX-MODE CD で音楽CD データ（CDDA）とMP3 ファイルが混在したDISC の場合、MediaPlayerアプリケーションの設定にてCDDAとMP3 ファイルのどちらを優先して再生するのかを選択して下さい。

■CD-R/RW ディスクに関するご注意

CD-R/RW ディスクは通常の音楽CDに比べ高温多湿環境に弱く、長時間車内に放置されたディスクやディスクの特性、傷、汚れ、指紋、ディスク書き込み状態が不安定なディスクや本体側のピックアップレンズの汚れ、結露などにより再生できない場合があります。CD-R/RW ディスクのレーベル面や記録面にシール、シート、テープなどを貼らないでください。CD-R/RW をご使用の際は必ず、CD-R/RW ディスクの取扱説明書をご確認ください。

■バックアップ／リストアに関するご注意（重要）

旧OSバージョン（Ver.1.0、1.1）のOSでバックアップしたデータを新バージョンOS（Ver.1.2）にリストアする場合は以下の点にご注意下さい。

●アドレスブック上の画面データ及び音を削除した上でバックアップをとり、新バージョンOSへのバージョンアップ後、リストア作業を行って下さい。（画像／音を添付したままリストアを行いますと、動作不具合が発生致します。）

●旧バージョンでバックアップしたデータを新バージョンにリストアする場合、バックアップデータが大きすぎてリストアできない場合があります。できるだけ内蔵RAM内の音楽・画像データ等、削除可能なファイルを削除してからバックアップを行なって下さい。

■商品について

●本製品は同梱しているOS（Windows CE for Automotive）以外には対応しておりません。

●本製品の使用上の誤りや使用中に生じた事故により保存データが変質したり、消失した場合に伴う損害に対する責任は本製品提供元、開発元では負いかねます。ご了承下さい。

●本製品は日本国内用製品です。海外での使用は考慮されておりません。海外においての使用で不具合が生じた場合は当社では一切責任を負えませんのでご了承下さい。

●音楽などの著作物を著作権利者の許可を得ないでディスク等に録音、複製、配布、配信することは、著作権法で禁止されております。但し、個人として楽しむ場合を除きます。

●音楽ファイル、地図情報、アドレスブック等のデータをご家庭のPCと本製品との間でやり取りするには、汎用のメモリーカード（他社製品）が必要です。ご使用のメモリーカードにあったPCカードアダプターが必要となります。

●電子メール、インターネット接続をご利用される場合は各種インターネット接続サービスプロバイダーへの入会手続きが必要です。入会手続き、アクセス料金等は、各プロバイダーにお問い合わせ下さい。また、携帯電話もしくはPHS通信カード等の通信機器が必要です。

●DVDビデオにはリージョン番号が設けられています。リージョン番号「2」及び「ALL」以外のDVDビデオは再生できません。またPAL方式で記録されたディスクは再生できません。

●DVD-R/RWの再生は対応しておりません。

●地図ソフトDVD-ROMの再生は出来ません。

●コピーコントロール等の機能のついた規格外のCDにつきましては、CD再生機能における再生の保証は致しかねます。

●本製品は取付できない車種がありますので、必ず販売店にご相談下さい。

●テレビアンテナを<フッ素樹脂処理、撒水処理された>剥がれやすい表面や取り付けにくい不安定な場所に両面テープで貼り付けないで下さい。走行中にアンテナが剥がれて落下し、歩行者等に接触したり、事故の原因になることがあります。

●エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に本カタログ掲載の製品の取付と配線をして下さい。交通事故の際エアバッグシステムが正常に作動しないため、事故の原因となります。

●外部アンプをご使用になる場合は、必ずエンジンをかけて下さい。また、同時にワイパー、エアコンなどをご使用になる際はアンプの出力を下げてください。

●液晶パネルは非常に精度の高い技術で作られており、99.99%の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや、常時点灯するものもありませんので、予めご了承下さい。

●@マークの付いた製品には保証書を添付しています。お求めの販売店で購入年月日など、所定事項が記入されているかご確認の上、必ずお受け取り下さい。

●本製品で使用する周辺機器のご購入に際しては、各周辺機器の販売元にご確認下さい。

■協力会社の紹介

●Microsoft®/OS（オペレーティングシステム）Windows®CE for Automotive の開発・提供

●ACCESS/インターネットブラウザ NetFront® for Automotiveの開発・提供

●インクrementP/iフォーマット通信ナビゲーションの地図DB及びシステムの提供

●旭化成/音声認識用エンジンの開発・提供

●アニモ/音声合成用エンジンの開発・提供

●IBM/カード型ハードディスク Microdrive™対応のサポート

●InfoGation/PC用アプリケーションの開発

■商標について

○本カタログ掲載の商品の名称はそれぞれ各社が商標として登録している場合があります。

●Microsoft、Windows、Windows Media、Outlookは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の 国における登録商標または商標です。

●Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。

●コンパクトフラッシュは、米国SanDisk Corporationの登録商標です。

●マイクロドライブはIBM社の登録商標です。

●FOMA、iモード、P-in、P-inコンパクト、P-in m@ster、P-in memoryは株式会社NTTドコモの登録商標です。

●H[®]、AirH[®]、C@rdH[®]、feelH[®]はDDIポケットの登録商標です。

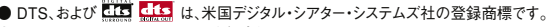
●Memory Stick、メモリースティックはソニー株式会社の登録商標です。

●Smart Mediaは株式会社東芝の登録商標です。


●cdmaOneは、CDG（CDMA Development Group）の登録商標です。

●SDカードは登録商標です。

●ドルビー・ドルビープロロジックII、Dolby Digital、Dolby Digital EX、Dolby Digital EX IIは、ドルビー・ラボラトリーズ・ライセンスング・コーポレーションの登録商標です。

●DTS、および  は、米国デジタル・シアター・システムズ社の登録商標です。

●iフォーマットはインクrementPの登録商標です。

●「M-stage」及び  ロゴは株式会社NTTドコモ（登録）商標です。

●「LinktoDoCoMo」は株式会社NTTドコモの登録商標です。



この製品はモバイル環境でご利用になれます

●その他、記載されている会社名、製品名、サービス名称は各社の商標または商標登録です。